

【マルチボールの運用ガイドライン】

- 運用の趣旨および目的は、競技の中断時間を短縮し、よりスピーディーなゲーム展開とするため。
- マルチボールの使用については、レフェリーの判断（JHA競技規則3-4）とする。
- マルチボールは、ゴールの後方に設置する。
- レフェリーおよび選手の判断を明確にするために、ゴールライン後方4mの位置にラインを引く。
- 試合中にボールが、上記ゴールライン後方4mラインを通過した場合は、マルチボールを使用する。
- ボールがサイドラインから出たり、観客席に入り込んだりした場合は、通常ルールでの運用とする。

